大正九年十月二十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞　昭和十年十二月三十一日　（火曜日）　第四千六百四十二號　（一）

新京日日新聞

夕刊　十二月三十日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金　普通一行　壹圓五拾錢　特別一行　貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯部專用三二二五　營業部專用三三〇〇

發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水[illegible]内之介

ソ聯精鋭を外蒙へ
滿蒙國境不安に滿つ
モスクワ會議は日本の大陸進出を阻止すこと
ソ聯宣傳にこれ努む

【東京國通】ソ聯、外蒙のモスクワ會議は兩國の軍事同盟締結に赴くものとして各方面から注意されてゐるが、廿一日のベルリナー・ターゲブラツト紙はデイリー・テングラフ北平特電を轉載し外蒙に於る兩國の軍事締結の事實を確言し

最近ソ聯は外蒙に於て軍事上の大動員を斷行すソ聯高級指揮官の指導下に首府ウランバートルに外蒙赤軍一師團を置く事となつたが、同師團はソ聯が裝備を誇る優秀なもので滿蒙國境地帶には數ケの機械化兵團を駐屯し、ソ聯飛行機二百臺が之と共同動作をとりモスクワ、ウランバートル、ハバロフスクの三重要地間の軍事的連絡は極めて緊密になつてゐる

と報じつゝあるが、尙北滿現地よりの報告にも同樣外蒙軍は最近ボイル湖の南岸を東方に移動しつゝありソ聯外蒙聯合軍の何等かの工作は愈々事實となり來つた

とあり、滿蒙國境は何となく不安に覆はれつゝある、一方ソ聯はモスクワ軍事會議の合理性を强調し之こそ日本の大陸進出阻止の方策の實現に寄與する大眼目なりと大見榮を切り更に日獨軍事同盟說を揑造し英佛兩國の神經を刺戟しつつ日本の北支防共工作を阻止せんとの宣傳に大童であるかくの如くソ聯が北支に於る日滿支三國防共工作の進捗を目の敵としてあらゆる術策を弄して之を中斷し大陸の赤化工作に邁進せんとしてゐる事は重大なる興味を引くものがある

複線工事完了
バイカル—ハバロフスク間

【上海卅日發國通】當地に達したモスクワ通信によればシベリヤ鐵道バイカル湖ハバロフスク間の複線工事は此程完成し、更に又ロシアは七千五百哩に亘る鐵道を計畫中である即ち黒海より太平洋に出る別路を建設してシベリヤ鐵道の部分的短縮を圖る筈である

金門灣に新空軍根據地
米國太平洋防備を固む
海軍長官方針闡明

【ワシントン廿八日發國通】ワシントン・ロンドン兩條約の滿期終了を前にアメリカ政府は太平洋上の防備强化に全力を傾注してゐるが、新に金門灣頭に强大な空軍根據地設定を目論見、着々計畫を進めて居ると解され、海軍長官スワンソン氏は廿八日午後海軍省當局の方針を闡明し次の如く述べた

サンフランシスコ灣頭に空軍根據地を建設せる事は國防上喫緊の急務である、海軍省當局としてはアラメダに空軍根據地を建設したい意向だが、根據地建設に必要な土地に付きアラメダ市民は未だ同意を與へるに至つてゐない、從つて海軍省として萬一アラメダ市に根據地を建設出來ぬ場合を考慮して他に適當な土地をさがして居る次第だがサンフランシスコ灣の西岸サンマテオ市を候補地として準備を進めてゐる

會議決裂は時日の問題
再開後の海軍會議豫想

【ロンドン廿九日發國通】旅行中だつた永野全權は卅一日ロンドンに歸來するに決定、帝國全權部は愈々正月二日を期して活動を開始する事となつた、一月六日再開後の海軍會議は從來の情勢に鑑みて日本對英米佛伊四ケ國の全的對立に展開する事は必至の趨勢である、たゞフランス代表部提出の短期建造案によつて僅かに會議の決裂を避ける可能性が考へられるが、フランス政府がドイツ海軍との關係から一年乃至二年以上に亘つて自國海軍を拘束する意圖なき事は明瞭であるから結局フランス案も物にならず二方米代表部は日本代表部が均等要求の讓歩を行はない限り艦型の縮小、裝備制限問題等の討議に應ぜぬとの意向を示して居るから之亦容易に自國案たる二割天引案を持出さず英國に合流する方針と解される之に對して帝國全權部は共通最大限方式を一歩も讓らずあくまで原則先決主義の强硬態度を持する方針だから最早會議の決裂は單なる時日の問題と見られる

放送ニュースの發受は
同盟通信に限る

【東京國通】最近無線電信に依る國際放送の實用化に伴ひ世界各國は何れも盛んに之れを利用して世界の輿論を自國のため有利に導くべく積極的努力を拂ひつゝあるが、我國でも國際無線電信放送に關する根本的國策を確立するの必要を痛感し、政府當局は豫ねて之れに對し調査研究を遂げた結果愈々根本的方策を決定し廿九日國際放送電報規則を公布し明年一月一日より實施する事となつた即ち從來の無線電報規則に依れば對外無線放送は一般にその利用を許されてゐた爲め我國より海外各國に向つて放送する場合にも又海外各國の放送を受信する場合にも屢々ニュースの取捨選擇宜しきを得ず、その結果或は外國の宣傳に乘ぜられ或は不正確なる國內ニュースが海外に流布される等の弊害があつたのみならず、在留外國新聞通信員中にも對外地放送を利用せんとして出願するものさへ現はれる有樣であつた然るに今回全國有力新聞社の自治的共同機關として社團法人同盟通信社が設立されたので同社を我國に於る代表的通信社と認め、同社に對してのみ國際無線電信放送制度を利用せしめ以て諸外國の宣傳ニュースの侵入を防止すると共に、我國の正確なるニュースを廣く世界各國に普及徹底せしむるため從來の制度を改めて新規則を公布する事になつたものである

根本新聞班長
陳濟棠氏と會見
—陳氏、日本の援助を懇請—

【廣東廿九日發國通】廣西視察を終へて當地に歸來した根本新聞班長は廿八日午後四時臼田駐在武官同道、廣東軍司令部に陳濟棠氏を訪問、今後の提携策につき相當突込んで意見の交換を行ひ、懇談二時間半にして辭去したが、右會見席上陳氏は左の點を强調して日本側の諒解を求むると共に援助を懇請した

一、廣東政府は獨自の立場より對日親善を圖り東洋の平和確立に邁進す
一、防共政策は全く日本と同一で之が遂行には最後の一兵まで戰ふ

明日午前零時を期し
城内電話切替へ
手動電話四百余を自働式に
國都電話網完成へ

國都新京の神經系統とも謂ふべき電話網は巨額の經費と技術を傾注し曩に歷史的切替工事を完了し、躍進國都新京としての面目を一新したが、唯城内電話局のみは手動交換方式には舊態依然たりで、國都の

進展

に取り殘された感を呈し四百三十餘名の加入者は勿論、一般加入者からも只管自働式に變更方を要望されて居たのであるが、本工事は新設同樣の經費に工事上幾多の困難を伴ひその上本年は前述の通り五千箇に餘る切替と千箇に達する增設工事とに取掛り技術員の配置上到底急速實現は困難にされて居たのであるが、電々會社に於ては國都新京の發展と會社の面目に懸けても急速之が完成を遂げんものと從業員を督勵、併して多大の犧牲と困難とを忍び本夏以來工事に着手したのであるが、會社の英斷と社員の努力報ひられて多年の要望達せられ目出度切替の段取となつたのであるが、自働に改裝するに及んで現在の加入者より相當の料金を徵收する議もあつたが加入者の立場を考慮し此の際一文の料金も徵收せず拓け行く

國都

新京の發展に寄與せむと乘り出したる電々會社の態度は好感を以て迎へられて居る、尙本切替は來年一月一日午前零時を期し施行の筈であつたが工事上の都合と加入者の利便を考慮して、年末の繁忙に幾分でも早く利用に供したいと云ふ考へから工事を急ぎ切替を繰上げて三十一日午前零時を期し施行のことゝなつたのであるが、正式開通は明年一月一日からとなつて居り電話料金その他も同日から改正實施されることゝなつた

切替後の注意

切替後の使用方法及電話番號變更等に關しては中央電話局に於て既に各加入者に「電話のかけ方」及電話番號簿追加を作成配付して相當周知に努めて居るが特に電話番號は切替と同時に新番號に變更せらるゝので利用の際は必ず番號簿追加を御覽の上左の事項を御熟讀せられ利用上行違のない樣に注意願ひたいと係員は語つてゐた

一般の注意

一、切替後の電話番號は全部四數字（局番號を加へて五數字）に變更されると
二、在來の電話は中央電話局に收容替のものと大和分局に收容替のものとあり電話利用の際は必ず追加電話番號簿により局番號（中央電話局の電話は2、大和分局の電話は3）を電話番號の頭に附けて呼ぶこと
三、電話に關する事務は中央電話局に於て取扱ふことに變更されると
四、從來は電話料金集金をしたが、將來は中央電話局又は最寄の電報局に特參拂込に改正されたと

南洋方面へ
安川氏特派

【東京國通】政府では南洋經濟の重大性に鑑み曩に平生三郎氏を特派使節としてブラジルに派遣したると同樣の意味を以て前三井物產筆頭總務安川雄之助氏をシヤム蘭領印度方面に特派し、經濟事情の視察並に國民的親善に當らしめるに決し、既に安川氏の受諾を得たので同氏は外務拓務兩省と打合せを遂げた上特別の支障なき限り明年一月下旬出發し約半年の豫定を以て各地を歷訪する事になつてゐる

唐有壬氏の後任

【上海卅日發國通】交通部常務次長に任命された唐有壬氏が就任前遂に兇彈に斃れたので中央では之が後任に前鐵道部長曾仲鳴氏を推すべく目下曾氏に同意を求めて居るもの如く、一兩日中には正式發表される筈であると

根本班長香港へ

【廣東卅日發國通】陸軍省新聞班長根本中佐は卅日午前八時發の汽船で香港に向つたが同中佐は一日の照國丸で上海に赴く豫定である

富錦線定期航空
回數增加

【奉天國通】曩に運賃を値下げした富錦線定期航空は今般旅客の利用と後援に酬ゆるため一月二日より左記の通り運航回數を增加し一般旅客の便宜を圖ることとなつた

一、牡丹江佳木斯線は毎週日水運航の所依蘭迄延長し左記時間まで毎週日、水、金の三往復とする
二、ハルビン—佳木斯間は從來の毎日運行の外に左記時間にて月、火、木、土の四往復を增發し往復共にハルビンにて新京定期と連絡
三、チチハル—大黑河線は一月二日より一般の要望により水一往復運航する
四、チチハル—嫩江—新京間定期航路は十二月末日を以て廢止す

×發着時間×

△牡丹江—依蘭間
依蘭行　牡丹江發午前九時、勃利着一〇時一〇分、同發一〇時一五分、佳木斯着一〇時五〇分同發一一時、依蘭着一一時二五分
牡丹江行　依蘭發午前一一時三五分、佳木斯着一二時、同發午後〇時五分、勃利着〇時四〇分、同發〇時四五分、牡丹江着一時三〇分

△ハルビン—佳木斯間
佳木斯行　ハルビン發午前一〇時、依蘭着一一時二〇分、同發一一時二五分、佳木斯着一一時五〇分
ハルビン行　佳木斯發正午、依蘭着〇時二五分、同發〇時三〇分、ハルビン着二時五分

信濟銀行
預金者憤激

【ハルビン國通】當地米系信濟銀行の破產整理に關する米國官憲の態度は依然として不誠意極まるものあるに鑑み卅日午後四時から當地商業クラブに於て再度預金者大會を開催し其後の折衝經過を報告すると共に今後とるべき最後的手段を決議し米國官憲の猛省を促すことになつた

大原議長朱乙へ

新京地方委員會議長大原萬千百氏は廿九日午後六時の汽車にて朝鮮朱乙溫泉に向ひ出立一月七、八日頃歸京の豫定

人事往來

▲久野晃氏（陸軍大尉）二十九日午後來京國都ホテル
▲永谷又一氏（榊谷組）同
▲秋山兼雪氏（ハルビン領事）同午後來京ヤマトホテル
▲大野緑一郎氏（關東局總長）三十日午前九時發大連へ

歲末漫語

ネオンとジヤズの巷だが業好法師の文章などふと思ひ出させたりする歲末、ホテルのロビイに陣取つてペキン・アンド・テンシン・タイムス等を擴げてゐると、政界、財界の巨物連の往來が何となく慌立だしく、それに内地發の情報などが織り込まれて、いかにもますますこの國の首都らしい過年時節の感じが深い。

×　×

中野さんは學者の筈の杉森や小島と一緒に來た。國同をやめた彼氏は、これからは東方會とやらの御大であるらしい。そして或な[illegible]野氏一行がわが紡績資本と連絡あることを傳へてゐる。その紡績資本家らが、一行の旅程の最後にある中部支那に於いて何を希望してゐるかは、一行中の觀察學者小島君がよく知悉してゐるであらう。むかし中野はシベリアを見て南支に廻り日本へ何かを持つて歸つた。今度の旅行での收穫は何物であらうか？

×　×

健全財政を右手に、左手に北支進出のプランを操つて、松岡さんは内地を說いて來た[illegible]來京、[illegible]大使を[illegible]した。松[illegible]たか？情報はまた、内地の革進派がすでに松岡・資本家的ブロックに鋭い批判の斧を擬してゐるとか報じてゐる。この特大製顧問閣下も多忙である。

×　×

議會を繞つて騷々しい東京と、寒風凛烈、息も凍る、新京と、そして兩京をつなぐ大連と、更には天津・上海・南京などなど……まさに文字通りに、物情騷然、多くの問題は來年へ繰り越されてゆく。何れの都も、鬼すら走る風景ではある！（S・Y）

年末年始の本紙

十二月　三十日　夕刊
〃　卅一日　休刊
一月　一日　朝刊
〃　二日　休刊
〃　三日　休刊
〃　四日　夕刊
〃　五日　夕刊

新京日日新聞社

斯くて昭和十年も暮れて行く

殺到した年賀郵便
何と！二百廿四萬通
奥地繼越し約四百八十萬
郵便局窓口に現はれた街の景氣

新京中央郵便局の年賀郵便特別取扱は二十日から開始され局員は向ふ鉢卷で不眠不休の大車輪で廿九日取扱を終つたが廿九日までの年賀郵便引受累計が二百廿三萬七千三百八通で前年に比べて五十四萬の增、到着が百萬七千七百四十七通で約十七萬通の增、奥地方面からの繼越四百七十六萬六千八百五十五通、對前年百十七萬の激增を示してゐる次に窓口事務もぐんと增へて二十日から三十日までの取扱

△爲替振出八千八百八十八（前年より二百二十四の增）△拂渡一千七百十九（前年より百十三增）△貯金預入六千四百四十五（對前年一二四七增）拂戻一千五百二十二（對前年一〇八の減）△振替貯金拂込二千五百二十一（對前年一九〇減）拂渡百七十二（對前年三二減）△小包引受五千百八十九個（對前年七五〇增）配達一萬三千二百二十三個（對前年一三四四增）

總括的に見て人口の增加につれ年賀郵便の數は著しく增加したが、窓口扱が餘り增加せず人口に比例してむしろ減少してゐるのは、泡沫時代から建設時代に入り景氣が幾分下火となつた現はれではないかと見られる

大野總長から 慰勞金一封

不眠不休さながら戰場のやうな多忙を極めてゐる新京中央郵便局局員の勞を犒ふため大野關東局總長は二十八日午前中村遞信局長、飽田理事官を隨へ中央局に到り向ふ鉢卷で機械のやうに働いてゐる實況を親しく視察樓上局長室にて局員に金一封を喦して勞を犒つた

滿洲國の人口調査
愈よ明日に迫る
申告は一人洩れなく有の儘

滿洲國主要二十五都市の人口調査はいよいよ明日に迫り、調査局では準備全く成り當日を待つばかりであるが、この劃期的大事業に對し一般の協力を期待して總務廳統計處では左の如く語つた

愈々人口調査は明日に迫つて來ました、度々言ふ樣ですが人口調査は國家善政施設の重要なる基礎資料を得る爲に行ふものであります から申告義務者は十二月三十一日現在に於てその戸に生活の根據をもつてゐる人に就き調査事項を有りの儘正直に記入して下さい、調査事項は（一）姓名（二）戸に於ける地位（三）男女の別（四）出生の年月（五）職業（六）出生地（七）來滿の年月（八）民族又は國籍の八項目で決して難かしいものではありませんから調査員の說明と各戸に配布された呈報書の詳細なる注意書とを是非熟讀してから誤りなき樣記載せられる樣

本調査は皆樣の正確なる申告によつて始めて完全なる結果を得られるのですから此の際國家的文化事業に是非皆樣の一致協力を熱望致します

有難涙に暮るゝ野上さん一家
昨日更に佐藤氏から廿圓

哀れな野上鷹さん一家に對し二十九日更に曙町三丁目二四和登商會員北澤修氏から白米一斗、また平和胡同六一六號佐藤卯三郎氏から現金二十圓いづれも東二條通警官派出所を通じ贈られたが、これを受けた同家では未だ手にかけぬ大金を手にして「こんな大金を貰つてもよいのでせうか」と信ぜられない樣子で恐懼したゞ有難涙に暮れてゐるとのことである

近藤花女にも

病夫を養ふため身を紅燈の巷に沈めんとしたが保安主任にさとされ思ひ止つた市内富士町五丁目近藤花子さん（三十

苦海の幼馴染のため
僞小切手を行使
南國に咲いた戀の暗夜行路
歲末 掉尾の人情公判

新京 總領事館に於ける本年掉尾の刑事公判は二十七、八兩日に亘り同館公判廷に於て開廷されたが中でも一きわ傍聽人の注目をひいたのは、蜜柑の花匂ふ南國伊豫の海岸に育つた男女が因果は廻る小車のそれの如く數年の後に女は藝妓に賣られはるばる故國を離れ雪の滿洲國都新京で左褄をとることゝなりそのあとを追つた青年が、女性を救はんとする熱情とヒロイズムのほどばしりから主家の金を横領して捕へられた事件―此の日公判の第三番目に人目をはばかる如く頭を垂れ

悄然 と裁判長の前に立ち身分を調べられるゝ蚊のやうな聲で愛媛縣北宇和郡三浦村東住所不定無職水野孫義（二五）と述べるや裁判長は私印盜用有價證券僞造行使詐欺の罪名により審理する旨を宣告、檢事の起訴事實に移り下田檢事々務は被告水野は曾て新京特別市西七馬路七號宮崎鐵工所新京支店會計事務員として雇はれ中、共榮樓藝妓美代治こと大森シズエを落籍せんとし、本年八月十日午後八時頃主人の滿洲銀行小切手用紙一枚を窃取し、西本唯次の氏名を使ひ、同人の印鑑を使用し、滿洲銀行員を欺き金一千五百圓を横領したものである

と起訴事實を述べ引續き

檢事 の論告に移り下田檢事々務は峻烈なる口調で被告水野孫義の犯罪事實は私印盜用、有價證券僞造行使詐欺に該當する罪名である、由來被告は農家に成育した純情なる田舍の子供として生ひ立つたが大森シズエとは物心つく三つ四つの頃からの遊び友だちで、小學校に入る頃にも二人で机を並べ島の潮風に吹かれ、幸福そのものの日を送つてゐたがその喜びはいつ迄も續かず、シズエは十六の歲で

左褄 をとらねばならぬ運命に陷り、宇和島の町で藝妓稼業をすることゝなつた一方水野も異性を慕ふ年頃となり讀る日偶然にも宇和島の町で二人が出逢ひ、一夜人生の不遇をかこつたのが緣となり二人の間には初めて戀心がきざし始めた、しかるに運命のいたずらは彼女を故郷には置かなかつた、シズエは昭和九年の春滿洲新京西五馬路共榮樓で美代治として左褄をとることゝなり數替して渡滿した、一人殘された水野は遂に意を決していくばくかの

旅費 を工面してそのあとを追ひ、つてを求めて前記宮崎方の會計事務員として傭はれたが薄給の彼は美代治を受け出す餘裕なく、主家の小切手をもつて滿洲銀行から一千五百圓を引出し手の切れるやうな札束をもつて美代治を落籍に行かんとする所を谷口刑事に逮捕されたものである此事件の發端として大森を慕ふ水野の純情[illegible]

[illegible]起すれば本官又一掬の涙なきにあらず、被告水野が美代治を救はんとする人情の發露として諒とすべき筈であるが、被告の選んだ手段は現代信用取引經濟機構の中樞たる信用取引小切手を僞造したものに係り、二人の情愛に比較するときすべからく被告に對しては實刑を要求するものである

と被告をねめつけ更に聲を落して

被告 は當年二十五才にして前途春秋に富みこれを永く拘禁するに於ては國家の生產力もより減殺されることでもあり本件の被害金千五百圓は當時使用せず實害なく、被告がいよいよ更生を誓ひ改悛の情顯著なるを認むるにより今度に限り懲役十ヶ月に處せらるゝが至當と認むと檢事は溫情あふるゝ論告を下し花輪裁判長より懲役八ヶ月[illegible]の判決があ

阿片密輸團
喜峰口で捕まる

【承德國通】去る廿五日三十七頭の駄馬に荷物を滿載せる六名の武裝隊商が潘家口分遣所の前を通過、喜峰口を乘り越えんと所するを喜峰口警察隊士が發見擧動不審とみて直ちに訊問を開始し、荷物を檢査せんとした所、隊商六名は突如發砲挑戰したので、警察隊は之に應戰、傍ら狂奔する駄馬を巧みに處理して、その荷物を全部押收調査せる所價格五萬圓の阿片を拘藏所持せる密輸團と判明、直ちに關係機關に屆け出た、よつて專賣署では喜峰口警察隊士の勇敢にして機宜を得た處置に感激押收額の半額、二萬五千圓を同隊に寄贈した

例年より七度寒い
正月は上天氣
けふも零下廿六度續く

年の瀬が押し迫つてから新京の氣溫は急に降下し二十九日は最低零下二十六度三、三十日は零下二十六度といふ北滿の本格的寒氣がいよいよやつて來た、これを前年に比べると七度七分低い、新京觀測所の調査によると十二月は寒氣嚴しく上中旬平均して平年より四度低くこの向だと正月も氣候は相當寒いが天氣はよいであらうと言つてゐる、なほこの寒氣は全滿的で、中でも北鮮と滿洲との國境チューコーチン附近は三十日の最低氣溫四十度を示し正に殺人的寒氣である

奉天氷上大會
第二日の成績

【奉天國通】日本氷上代表選手送別競技大會第二日は廿九日午前九時半風速西二、四米氣溫零下十八度、午後は零下十九度風速西五米といふ惡コンデッションの中で續行、各選手共昨日にも勝る妙技をみせ、好記錄を續出した、午後三時迄の成績左の如し

△女子一千米
1瀧（代）二分三秒五 2木谷（代）二分四秒五、3江島（奉）二分六秒四、4川波（代）二分七秒九

△男子千五百米
1金（代）二分三一秒八、2李（代）二分四一秒二、3安達（奉）二分四一秒二、4石原（代）二分四一秒九

△ホッケー
全日本（0-0, 3-1）滿洲醫大

△小學生千六百米繼滑
男子 1彌生小學校（三分一〇秒四）2平安小學校 3春日小學校
女子 1安東小學校（三分二〇秒五）2彌生小學校 3春日小學校

△女子五千米
1川波（代）一一分六秒三 2江島（奉）一一分二一秒三 3木谷（代）一一分二三秒六 4村山（奉）一一分四二秒

赤十字新京支部へ七千圓の寄附
大原、北原、竹村氏外廿氏から

今般日本赤十字社佩有功章社員に加盟した左記三氏は滿洲博愛事業費として各金一千圓也を日本赤十字社新京支部を通じて寄附するところあつた

大原萬千百、北原廣、竹村石次郞（四平街）

尙特別社員に加盟した左記二十氏も同事業費として各二百圓宛を寄附した

△河野五百里△稻木耕多△佐藤精一△深町穗積△德本長松△西山座吉△石川雅夫△新宅啓三△義村せん△野中チヨ△前田絹枝△天野恒太郞△後藤愛△田中正信△永井眞七△岸本朝二郞△饒村佑一△笹元行安△船越喜代次△柳原一健

杉村大使
大會場に到着

【ベルリン廿七日發國通】ローマ駐剳大使杉村陽太郞氏は廿七日ガルミッシュパルテンキルヘンに到着した、大使は

氷上征歐選手
今夜過京

第四回氷上オリムピック大會出場の我が國代表選手一行三十三名は廣田博士總監督の下に今日午後九時ひかりで堂々と着京し、驛頭で出迎の日滿體育聯盟役員、朧孃後援會員によつて記念撮影をなし終つて一行は八千代館で送別茶話會に望み同十一時發列車で晴れの途に着く

中野正剛氏
あす大連へ出發

帶京中だつた中野正剛氏一行は三十一日午後二時發あじあで離京、大連に赴き振東學舍に投宿、同地で春を迎へ二日離連北支へ向ふ豫定である

本社募集の
新人放送終る

本社主催演藝放送新人募集當選者の第二回放送はファンの待望を擔つて二十九日午後時五十分より一時間半に亘つて新京放送局より行はれたが何れも獨得の持藝を發揮して寂寥をかこつ滿洲演藝界に潑溂たる刺戟を送ると共に、一般の好評にも投じてこゝに一二回を通じて終始極めて盛況裡に新人當選者全部の放送を完了した

初日の出を拜するつどひ

新京の元旦吉例行事「初日の出を拜するつどひ」午前七時新京神社境内に於ける新京敎化聯盟主催國恩感謝國旗揭揚式に引きつゞき同所に於て行はれる由

寄附 既報新京市民早起會主催大晦日夜の西公園誠忠碑前の「祖國日本の除夜の鐘を聽くつどひ」に對し新京敎化聯盟より金十圓瓦斯會社新京支店よりコークス二麻袋、室町二丁目渡安商店より薪八十貫の寄進があつた

今晩の主なる放送番組

▲六・三〇東西歲末風景（大阪、東京）天神橋、道頓堀中座、橋黑門市場等より有線無線にて中繼、銀座、新宿、大川端淺草等より有線無線にて中繼

古刹盤若寺を佛敎總本山に
來春盛んな開眼式を執行ふ

滿洲國に於ける由緖ある古刹般若寺ではさきに新築移轉を終り、畏くも皇帝陛下から御内帑金下賜の光榮に浴したが來春花の四月を期し盛大な開眼式を執行する事となつた、なほこれを機會に同寺を以て佛敎名派の總本山とすべく京師佛敎會を中心に關係者の手で計畫してゐるが、いづれ名實ともに國都一の權威ある總本山として佛敎信者から崇敬されるのも近いものと見られてゐる

[illegible]有力なる容[illegible]犯人捕はる

【圖們國通】昭和九年十一月八日夜圖們舊市街環春興產株式會社圖們支店の事務主任留守宅に闖入した兇賊が同人の妻洪寶金（二八）、長女映蕙（六）、妹婿姜信容（三〇）の四人を手斧及び棍棒にて慘殺し女事務員高先女（一九）の四人を手斧及び棍棒にて慘殺して逃亡した椿事あり犯人はそのまま奥地に潛入したが迷宮入りと思はれて今日に至つたが、遂に事件發生より一年二ケ月を經たる去る廿三日延吉の某所に潛伏中の反滿抗日匪賊許文宗、孝先の二名とこれに圖們に於て彼等が侵入の手引を爲したる滿人二名を逮捕することを得た、一部取調べ中にて詳細發表を許さざる

も、右の副賊は名だたる頭目のよしにて資金調達の目的で圖們に潛入し各方面物色中端なくも白羽の矢を興業會社に立てて遂にかかる凄惨目もあてられぬ匪賊特有の殘虐性を發揮したものである

救濟院收容者も 溫い正月

十二月二十六日本市救濟院收容者の爲め此の正月に御馳走として與ふる樣、市公署經理科一同より白面四袋、市公署出入商人東發祥より白面五袋の寄附があつた、救濟院では救濟院の養豚の肉と白面で包子を作り正月を少しでも樂しく迎へさせやうとのことである

日本體協顧問として二月六日からの冬季オリンピック大會出場の日本選手團の後見役として活躍する筈である

關東局警察官高等科試驗合格者
新京兩署から廿名合格

過般執行された關東局警察官高等科生試驗の結果は二十九日發表されたが、合格者は今までの例を破つて百二十名の多數に上つてゐるが、之が入所式は一月十日と三月中旬頃の二回に至つて行はれる筈である、新京署及び領警の合格者は左の如くである

吉田喜一、丹治豐吉、清水泰二、鳳間正造、三ノ丸一夫、岡强喜、下田正一、杉山弌勇、神田正衛、平尾孝重、星大次郞、入江貞男、平岡輝、天坂潔、後卿滿、葉枝辰治、新海邦男、豐田數馬大內潤治、髙松英雄

◇……暮れいそぐ街

あすの番組

(M・T・C・Y 新京放送局)　卅一日(火曜)

◎……朝……◎

六、三〇　建國體操(滿語)ラヂオ體操(東京)

七、一〇　大連線の選舞らせ(東京)

八、一〇　氣象通報

九、〇〇　朝の音樂(大連)

一〇、五九　時報(東京)

一一、四〇　ニユース(東京、…京、新京)

◎……晝……◎

〇、一〇　晝の演藝　忘年演藝大會　唄のレヴユウ(レコード)

「朗らかな演藝會」　古川緑波

漫談「エチオピヤ綺談」　外　大辻司郎

一、〇〇　白天演藝　ジャズ合唱「一九三六年」　中野忠晴ほか

一、二〇　ニユース(滿語)

一、二〇　成人講座(滿語)

二、四〇　下午演奏

二、五〇　經濟市況(東京)

三、〇〇　ニユース(東京)

三、三〇　ニユース(鮮語)

四、五〇　引續き演藝(鮮語)

四、五〇　ニユース(英語)

五、〇〇　子供の時間

五、二五　氣象通報、番組豫告(大連、奉天、新京、哈爾濱各局アナウンサーの挨拶)

六、〇〇　ニユース(東京)

◎……夜……◎

六、二〇　今晩の番組

六、三〇　講演(東京)　除夜の心境　加藤咄堂

七、〇〇　浪花節(大阪)　不死身の小鐵　京山幸枝

七、四〇　モダン小唄(大阪)　淺野櫂二郎

　　忘年演藝大會(第一部)

一、勤儉旅行

二、上げ凧

三、浪花節仁義

四、絲起欄

五、支拂戰術

八、〇〇　歌謠曲(東京)　伴奏　日本ビクター管絃樂團

一、……藤山一郎　(イ)あの灯あの町(西條八十作詞　佐々木俊一作曲)(ロ)旅人くづれ(長田幹彦作詞、鈴木靜一作曲)

二、小林千代子、(イ)涙の渡り島(西條八十作詞　佐々木俊一作曲)(ロ)若しも男であつたなら(西條八十作詞　佐々木俊一作曲)

三、……德山たまき　(イ)旅の人形師(小唄樂)主題歌(長田幹彦作詞、鈴木靜一作曲)(ロ)僕は朗か(嵯峨しのぶ作曲)

四、……三味線　市丸　才香　(イ)鳥追お市(小唄樂)主題歌(長田幹彦作詞　鈴木靜一作曲)(ロ)別れ島田(西條八十作詞　佐々木俊一作曲)…の雨(長田幹彦作詞)

　　德山たまき　藤山一郎　小林千代子　…木浩久作

…(東京)　…(二部)　…(滿語)　…通報　…(東京)

二、……三味線　三代吉　喜美榮

同(イ)白頭山節(植田國境子作曲)(ロ)ゆるしてネ(時雨音羽作詞　江口夜詩作曲)

二、……丸　七九尺八　川本晴朗

(イ)船頭可愛いや(高橋太郎作詞　古關裕而作曲　奧山貞吉編曲)(ロ)興安おろし(佐藤惣之助作詞　江口夜詩作曲)

三、……中野忠晴　コロンビアリズムボーイス

口笛　藤本勝利

(イ)口笛が吹けるかい?(エキセルソン作曲　柏木晴夫作詞　奧山貞吉…)

(ロ)一九三…(西條八十作詞　奧山貞吉作曲)

…三…小…富…奴　吉　(イ)好いた同志(水城映一郎作詞　佐々紅華作曲)(ロ)じねんじよ節(佐藤惣之助作詞　佐々紅華作曲)

九、五〇　漫談(東京)　過ぎし年の瀬　古川緑波

一〇、一〇　歌澤　歌澤寅菊壽

一、若來ずば　二、玉川　三、面影

二、漫才　年忘れ　里見家富士江　寶鐵之助

一〇、五八　除夜の鐘(內鮮各局)

京都＝京都東山方廣寺及び同清水坂附近より中繼

函館＝函館高龍寺より中繼＝仙臺＝松島瑞巖寺より中繼＝、長野＝長野善光寺より中繼、富山＝富山國泰寺より中繼＝廣島＝廣島不動院より中繼＝福岡＝福岡聖福寺より中繼＝京城＝朝鮮廣州博物館より中繼・

一一、五〇　歲旦祈願式實況＝新京神社殿より中繼＝

電氣と料理修理と ラヂオは 細川 電話五九五一番

浪界の革命兒 大浦一朗來る

＝正月三日より公會堂で＝

浪界の革命兒としてスポーツを浪曲化した大浦一朗一行の浪花節公演會は大浦一朗滿洲後援會主催、滿鐵社會係、福岡縣人會後援の下に記念公會堂に於て正月三日より三日間(毎日晝夜)に亘り華々しく蓋を開けるが、師の圓轉滑脫の麗聲は既にラヂオ、レコードその他によつてお馴染のものであり、斯界の酒井雲、滸々木米若等の推薦と相俟つて異常な前人前を煽つてゐる、讀みものは「旦慶晴れの決勝戰」「リングの王者ピストン堀口」等十八番の他にいづれも精選の曲、大浦一朗の眞價を知るにふさはしいものばかりである、入場料一圓三十錢前賣券は一圓十錢、市內運動具商店其の他で發賣中である

火曜　辛巳　大安　執　觜宿　舊十一月二十九日　卅一日

●一白の人　和合を專一として業務を勵み安全を期せよ　甲と丙と丑が吉

●二黑の人　諸事緊縮に冗費を省くべき方針を採るべし　乙と壬と癸が吉

●三碧の人　靜かに進まるれば氣運開けて難事も成就す　丙と丁と丑が吉

●四綠の人　力は小なりとも他に頼らず獨行の謀を僞せ　丙と戌と丑が吉

●五黃の人　半途の障碍を打破し得れば後は順調に歸す　卯と乙と癸が吉

●六白の人　進退駈引の自由を失はるゝ日本分を守り和甲と乙と辰が吉

●七赤の人　不利と悟りて執着するは必ず災禍に遭はん　辛と壬と癸が吉

●八白の人　計畫も思ひし程に延びざる日なれど後に吉　乙と辛と壬が吉

●九紫の人　見込み違ひを生…

水曜　壬午　赤口　破　參宿　舊十二月一日　一月一日

●一白の人　喜憂を共にし協力一致の覺悟にて進むに吉　庚と壬と丑が吉

●二黑の人　盛運に向はんとする端緒を得焦るべからず　卯と丁と癸が吉

●三碧の人　益々緊縮を旨とし虛榮を戒しめ大吉と成る　辰と辛と丑が吉

●四綠の人　順調の進展を遂ぐる第一歩を踏出すべき日　巽と庚と辛が吉

●五黃の人　外觀宜しきに反して內實は意の如くならず　甲と乙と丁が吉

●六白の人　居蘇機嫌の和かさは年中の吉祥を表徵せん　乙と丙と壬が吉

●七赤の人　一些事と雖も我意を起さず他の言に從ひ吉　丙と壬と癸が吉

●八白の人　成功の本は果斷にあり輕進と妄擧に陷るな　乙と丁と丑が吉

●九紫の人　物事に遲疑すれば心勞を增すことゝならん　庚と亥と丑が吉

豐樂劇場　廿七日より卅日まで有効　讀者半額優待券(一人一枚限り)　新京日日新聞社

豐樂劇場　廿七日より卅日まで有効　讀者半額優待券(一人一枚限り)　新京日日新聞社